チーム開発講座 Day1

~チームビルド~

そもそも

チームとは?

チームとは?



チーム(英: team)

チームは、活動をともに行う集団。

共通の目的、達成すべき目標、そのためのやり方を共有し、 連帯責任を果たせる補完的なスキルを備えた少人数の集合体 を 理想とすることがある。

ウィキペディア

開発チームに言い換えると?

ものづくりをするために必要な 役割を持つメンバーが協業すること

開発チームに言い換えると?

共通の目的

ものづくりをするために必要な 役割を持つメンバーが協業すること

補完的なスキル

連帯責任を持つ集合体

開発チームの柱となるもの





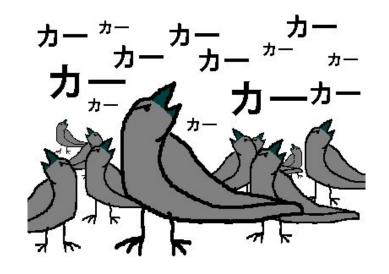
協業

(責任・強み)

(チームワーク)

逆にこの2つの柱がないチームは

2つの柱のないチームは・・・



烏合の衆 (うごうのしゅう)

島が集まって騒ぐように **規律や統制がない集団** のこと。 または秩序がない群生という意味のことわざ。

weblio辞書

開発チームの柱となるもの





協業

(責任・強み)

(チームワーク)

第1の キーワード

役割

(責任・強み)

主な役割 (プロジェクト管理)



プロジェクト全体の進捗を管理する

個々の進捗や状況の変化に合わせ プロジェクトが円滑に進むように調整する

スケジュール管理、優先順位決め、作業割り振りなど

主な役割 (仕様管理)



各機能の仕様を決定、変更点の管理をする 合わせてUIの構成も検討、決定する。

仕様策定、ドキュメンテーションなど

主な役割 (技術管理)



技術責任者。
技術選定、開発環境構築、開発ルールの策定

コードレビュー、技術面のサポートなど専門領域(スキル)ごとにいることが多い

主な役割 (チームマネジメント)



開発組織責任者。 チームビルド、コンディション管理

コミュニケーション推進、目標設定サポートなど

役割を考える上でのポイント

- 役割を厳密にこの通りにする必要はない
 - 一人が複数やってもok
 - 多少役割が重なる部分があってもok
- ◆ 大切なのは役割そのものではなく、チーム開発に必要な「機能」が足りていること
 - スケジュール管理、仕様や技術に関する意思決定などの機能は不可欠
- 役割をアレンジする場合は、その役割(機能)をどうやって満たすか決める必要がある
 - 例:意思決定は合議制で行う、スケジュールは全員が絶対オンスケで進めるから不要!など

第2のキーワード



(チームワーク)

評価基準には**チームで働く上で必要な要素**が盛り込まれている





専門性



戦略性



業務遂行力



オーナーシップ



フォロワーシップ

特定の技術領域にお ける知識、スキルの深 さと、担当技術領域の 幅の広さ プロジェクト遂行のため に必要な技術及び組織の目指すべき方向性を描き実践できる力

解決すべき課題や担 当するプロジェクトに対 して、期待される成果 を出すために必要な業 務遂行力 CAや担当する事業や サービスに対するオー ナーシップを指し、与え られた職務やミッション を主体的に捉えて自ら 積極的に行動し、責任 感を持ってやり切る力

CAや所属する組織へのフォロワーシップを指し、採用や育成をはじめ、他のメンバーとの協働を通してチームの成果に貢献する力

評価基準には**チームで働く上で必要な要素**が盛り込まれている



チームで働く上で必要な3要素







オーナーシップ



- 自分が任されたことを責任をもってやりきる
- 役割に線引きしない、役割をこえて貢献する

フォロワーシップ



- 掲げた目標に対して、同じ目線で取り組む
- 相手に対するリスペクトや思いやりを持ち、協力 する
- 本音で対話する、迷ったら率直に言う

業務遂行力



業務を円滑に遂行するための以下のスキル

- 計画立てる
- 周りを巻き込み、協力を得ながら進める
- 適時、報告・連絡・相談をする

業務遂行能力についての補足

✔ 計画立てる

✔ 周りを巻き込み、協力を得ながら進める

✔ 報告・連絡・相談する

業務遂行能力についての補足

- ✔ 計画立てる → 目標化、目標設定
- ✔ 周りを巻き込み、協力を得ながら進める
- ✔ 報告・連絡・相談する → 報連相

目標設定について



- 四半期、半期ごとに全員行う(配属後実施)
- それに先立ち、技術研修でも目標設定を実施

良い目標、あまり良くない目標

No	項目	良い目標	あまり良くない目標
		達成率が測定可能(=評価可能)	達成率が測定できない
		■定量例 「○日までにXの機能をテスト100%パスした状態で完成させる」	■例1 「○○のスキルを身につける」 →どこまで身につけたらいいかわからない
1	測定性	■定性例 「仕様をドキュメントに取りまとめ、メンバー間で仕様の齟齬 が発生しない状態をつくる」	■例2 「○○を意識してがんばる」 →意識したかどうかわからない。本人に聞く?
		定量・定性はどちらでも ok, 測定できる内容に。	

良い目標、あまり良くない目標

No	項目	良い目標	あまり良くない目標
2	難易度	達成のためにはスキルアップや役割の拡大が必要なレベル感の目標 (次のグレードに到達するために必要な要素や、レベルがある	現在のスキルと比較して簡単すぎる、または難 しすぎる
3	シンクロ度	■事業シンクロ事業・プロダクトの方向性と合っている■キャリアシンクロ本人の志向、モチベーションと合っている	事業、キャリア、チームいずれともシンクロしていない目標 いずれかと著しく矛盾・相反する目標
		■チームシンクロ チームの方向性、ビジョンと合っている ※上記いずれか、もしくは複数ある目標	

目標設定のポイントまとめ

どうやって 評価する?

✔ 定量、定性的であること

簡単すぎない? 難しすぎない?

✓ チャレンジングな目標であること

その目標意味ある?

✓ シンクロした目標であること

※コツとして「自分が評価する立場ならどう感じるか?」を意識するとよい

報告

- ・過去の事実の共有
- ・状況報告やトラブル報告
- ・日報や議事録も報告の一種

連絡

- ・主に変化があった際の共有
- 仕様変更の連絡
- •予定変更、場所変更の連絡

<u>相談</u>

- ・事前相談(方針相談など)
- ・問題対処のための相談

報告

- ・過去の事実の共有
- ・状況報告やトラブル報告
- ・日報や議事録も報告の一種

連絡

- ・主に変化があった際の共有
- 仕様変更の連絡
- •予定変更、場所変更の連絡

相談

- ・事前相談(方針相談など)
- ・問題対処のための相談

報告

- ・過去の事実の共有
- ・状況報告やトラブル報告
- ・日報や議事録も報告の一種

連絡

- ・主に変化があった際の共有
- •仕様変更の連絡
- •予定変更、場所変更の連絡

相談

- ・事前相談(方針相談など)
- ・問題対処のための相談

報告

- ・過去の事実の共有
- ・状況報告やトラブル報告
- ・日報や議事録も報告の一種

連絡

- ・主に変化があった際の共有
- 仕様変更の連絡
- •予定変更、場所変更の連絡

<u>相談</u>

- ・事前相談(方針相談など)
- ・問題対処のための相談

報告

- ・過去の事実の共有
- ・状況報告やトラブル報告
- ・日報や議事録も報告の一種

連絡

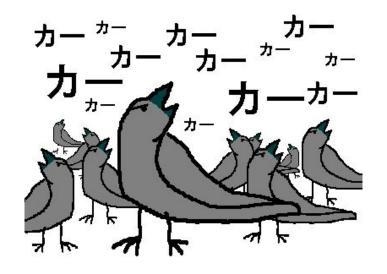
- ・主に変化があった際の共有
- 仕様変更の連絡
- •予定変更、場所変更の連絡

<u>相談</u>

- ・事前相談(方針相談など)
- ・問題対処のための相談

すべてチーム開発に不可欠なもの

報連相が途絶えると・・・



烏合の衆 (うごうのしゅう)

島が集まって騒ぐように **規律や統制がない集団** のこと。 または秩序がない群生という意味のことわざ。

weblio辞書

研修中の報連相はどうやって行う?

- **✓** チームMTG
- ✔ 日報
- ✓ 随時Slackなど

リモート環境下では、報連相の重要性がUP

報連相のポイントは

何を伝えたか?ではなく、何が相手に伝わったか?

まとめ

まとめ

- ✔ チーム開発の2つの柱は役割×協業
- ✓ 役割をより明確にするために
- チームでの協業をより円滑にするために 報連相をこまめにする